

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 まろにえ四季の里

(1) 法人・施設概況

1、法人の概況

年 月 日	内 容
R2. 4. 22	第1回理事会
R2. 6. 9	第2回理事会
R2. 11. 25	第3回理事会
R2. 12. 25	第4回理事会
R3. 3. 24	第5回理事会

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	50名
短期入所生活介護事業	10名
通所介護事業	20名
居宅介護支援事業	70名
小規模多機能型居宅介護事業所	29名

2、事業の変更、介護給付費の加算、増築・改修工事等

年 月 日	内 容
R2. 5. 19～20	エアコン清掃
R2. 5	正面玄関屋根 補修・塗装
R2. 6. 17～19	なでしこ床下工事（配管ずれ水漏れ補修工事）
R2. 7. 28	カーテン定期クリーニング
R2. 9. 17～20、23～24、 27～28	建物定期清掃
R2. 10. 22	エアコンフィルター清掃
R2. 10. 19	建築基準法に基づく定期調査の実施
R2. 11	南給湯器ポンプ修理
R2. 6. 22～R3. 3. 31	施設整備（20床増床）（耐火、木造）

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1、入居状況

月	入居人数	累計	月	入居人数	累計	月	入居人数	累計
4月	48	1396	8月	52	1498	12月	50	1536
5月	47	1443	9月	50	1469	1月	50	1550
6月	50	1407	10月	50	1522	2月	50	1363
7月	50	1504	11月	50	1472	3月	50	1479

※数値は各月末日時点

2、退居状況

月	退居人数	月	退居人数	月	退居人数
4月	2	8月	4	12月	0
5月	0	9月	1	1月	0
6月	2	10月	2	2月	2
7月	0	11月	1	3月	3

※数値は各月末日時点

3、入居者介護度分布

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	要介護度 平均
4月	3	5	12	15	13	48	3.62
5月	3	5	12	12	15	47	3.65
6月	4	5	12	14	15	50	3.62
7月	5	5	12	14	14	50	3.54
8月	5	4	13	13	17	52	3.63
9月	5	4	11	15	15	50	3.62
10月	5	4	10	16	15	50	3.64
11月	5	4	9	16	16	50	3.68
12月	5	4	9	17	15	50	3.66
1月	5	4	7	18	16	50	3.72
2月	5	4	7	18	16	50	3.72
3月	5	4	7	18	16	50	3.72

※数値は各月末日時点

4、入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	0	0	0	男性	87.1
70歳以上 75歳未満	2	2	4	女性	88.7
75歳以上 80歳未満	1	2	3	全体	88.4
80歳以上 85歳未満	1	3	4		
85歳以上 90歳未満	1	12	13		
90歳以上 95歳未満	4	9	13		
95歳以上 100歳未満	2	7	9		
100歳以上	0	1	1		
合計	11	36	47		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1、協力病院

病院名	科 目
TMC しもつが	一般内科 一般外科 整形外科
獨協医科大学病院	内科部門 外科部門 中央部門
朝日病院	精神科 内科 神経科 心療内科 循環器内科 呼吸器科
長井歯科医院	歯科

嘱託医 週2回健康チェック

医院名	科 目
関口医院	内科

2、受診状況

科目	入院者	通院者	通院回数 (往診含む)	備考
TMCしもつが	7	7	26	
獨協医科大学病院	4	2	14	
朝日病院	0	1	2	
TMC とちのき	0	2	3	
関口医院	0	0	0	
長井歯科	0	0	289	すべて往診
畠山クリニック	0	7	11	
その他	1	13	34	

3、予防接種

インフルエンザ予防接種

接種日	入居者	職 員
R2. 10. 14		43名
R2. 10. 17		2名
R2. 10. 21		22名
R2. 10. 24		2名
R2. 10. 28	27名	
R2. 11. 4	19名	1名
R2. 11. 11	1名	3名
その他(家族対応など)	1名	3名
合計	48名	76名

肺炎ワクチン接種

接種日	入居者	備考
R2. 5. 20	1名	希望者のみ
R2. 12. 19	2名	
合計	3名	

4、その他

◎新型コロナウイルス流行のため実施した面会制限について

- ・令和2年2月26日～4月3日は面会の自粛を呼びかける。
面会を希望されているご 家族に対しては、検温の実施、体調確認を行う。
- ・令和2年4月4日～6月2日は面会を禁止とする。
- ・令和2年6月3日からは面会の規則を設けた上で、面会を解禁とする。
面会を希望されているご家族に対しては、検温の実施、体調確認を行う。
- ・令和2年12月25日～令和3年2月7日は面会を禁止とする。
- ・令和3年2月8日から、予約制でリモート面会を開始する。
通常面会の再開時期は未定。

◎インフルエンザ、ノロウイルス、O-157等の感染症の発生はなし。

◎令和3年2月に入所サービス関係職員は抗原検査実施、令和3年3月に在宅サービス関係職員はPCR検査（プール方式）実施

(4) 給食関係

1、給食関係事業実績

週間献立予定表(毎週)

2、給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催

実施日	内 容
R2. 4. 14	4,5月の献立について。イベント食のお知らせ。ゴールデンウィーク期間の食事の提供について。スポンジの配布頻度の変更について。
R2. 5. 12	5,6月の献立について。イベント食のお知らせ。食数表の提出日について再確認。
R2. 6. 9	6,7月の献立について。イベント食のお知らせ。月単位の欠食届の提出の仕方について、再確認。厨房関係職員の変更について。
R2. 7. 14	7,8月の献立について。イベント食のお知らせ。8月初旬の昼食の提供について。ミキサーパウダーとアクアソリタの、お盆前の発注について。手作り献立の実施日程について。かき氷イベントの実施について。
R2. 8. 4	8,9月の献立について。イベント食のお知らせ。手作り献立実施日程について。手作りおやつイベント（どらやき、カップケーキ、紅茶ゼリー）の実施について。
R2. 9. 7	9,10月の献立について。手作りおやつイベント（チーズケーキ、あんこまたはみたらし団子風、パンケーキ、かき氷）の実施について。手作り献立の実施日程について。
R2. 10. 13	10,11月の献立について。イベント食のお知らせ。手作り献立の実施日程について。11月実施予定の、焼き芋の提供について。
R2. 11. 10	11月、12月の献立について。焼き芋イベントの実施について。クリスマスケーキ提供の仕方について。ペースト食で使用する器について。12月から実施する、まるにえオリジナルメニューについて。
R2. 12. 8	12月、1月の献立について。クリスマスケーキ提供の確認。その他、イベント食のお知らせ。
R3. 1. 12	1月、2月の献立について。イベント食のお知らせ。
R3. 2. 9	2月、3月の献立について。ユニット全体での欠食をする場合の注意事項について。その他、イベント食のお知らせ。
R3. 3. 9	3月、4月の献立について。おやつが入った段ボール内の納品書の取り扱いについて。その他、イベント食のお知らせ。

3、行事食について

実施日	行事	献 立 名
R2. 4. 10	お花見献立	かしわめし、ミニ丸天うどん、なす含め煮、彩り白和え、フルーツ
R2. 5. 25	子どもの日献立	菜飯、ラーメンサラダ風、たまごコロケ、フルーツ
R2. 6. 2	梅雨献立	ちらし稻荷、釜玉風うどん、鶏のから揚げ、ごぼうサラダ
R2. 7. 7	七夕献立	七夕ちらし、サバ照り焼き、インゲンと木耳の炒め煮、ごぼうサラダ、すまし汁、スイカ

R2. 8. 2	土用の丑の日献立	うなぎ丼、彩り豆腐サラダ、黒豆、手作りみかん寒天、すまし汁
R2. 9. 21	敬老の日献立	赤飯、さわらの西京焼き、じゃがいもと竹輪の照り煮、ブロッコリーの生姜和え、フルーツみつ豆、かき玉汁 おやつはおはぎ
R2. 9. 22	秋分の日献立	舞茸の炊き込みご飯、さばの味噌煮、レンコンきんぴら、オクラと湯葉のお浸し、すまし汁
R2. 10. 31	ハロウィン献立	ご飯、パンプキンシチュー、ほうれん草と卵のソテー、コールスローサラダ、フルーツみつ豆
R2. 12. 31	年末献立	年越しそば その他
R3. 1. 1	お正月メニュー	おせち盛り合わせ
R3. 2. 3	節分メニュー	しもつかれ風炊き込みご飯、けんちん汁、ぶりの照り焼き、炊き合わせ、オレンジ
R3. 3. 3	ひな祭りメニュー	ちらし寿司、鶏の照り焼き、菜の花の煮浸し、黒豆、なます、すまし汁

4、栄養摂取状況

種類 月	エネルギー	蛋白質	脂質	カルシウム	鉄	リノール当量	V. B1	V. B2	V. C
	kcal	G	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg
4	1537	47.7	38.0	623	6.3	524	0.83	0.59	66
5	1526	50.4	38.0	605	6.3	511	0.76	0.57	69
6	1520	50.0	36.9	608	6.1	499	0.78	0.57	67
7	1483	48.8	34.7	591	6.4	541	0.87	0.58	63
8	1500	50.7	37.0	619	6.4	556	0.78	0.58	66
9	1583	50.2	37.4	613	6.3	519	0.81	0.59	69
10	1527	51.2	35.0	582	6.3	521	0.85	0.54	60
11	1489	49.3	36.7	590	6.6	598	0.79	0.59	73
12	1581	51.3	36.8	423	6.7	556	0.79	0.56	65
1	1481	50.6	35.2	459	6.6	602	0.85	0.67	84
2	1586	51.4	41.5	443	6.4	529	0.85	0.62	80
3	1573	65.1	40.6	650	6.9	566	0.89	0.64	82
平均	1532	51.4	37.3	567	6.4	543	0.82	0.59	70
目標	1600	60.0	40.0	600	7.0	550	1.00	1.10	100

(5) 防災

1、防火・避難訓練の実施

総合訓練、全職員による自主避難訓練などを実施

日時	参加職員	内容
R2. 7. 30	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	避難誘導訓練・火災通報訓練・消火訓練・火災発生時の職員対応訓練
R2. 9. 17	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能・デイ	夜間召集・通報訓練
R3. 1. 28	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	総合訓練

(6) 研修・勉強会

- ・環境衛生と手洗い 14名
- ・身体拘束について① 8名
- ・虐待について① 17名
- ・事故防止について 10名
- ・虐待について② 7名
- ・ポジショニング 14名
- ・事故防止について (KYT) 15名
- ・水害にあった時について 14名
- ・ノーリフティングケア 17名
- ・身体拘束について② 7名
- ・吐物処理、感染症対策 10名
- ・看取りについて 12名

(7) 会議・研修・ボランティア

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・ユニットケア推進班 12回
- ・身体拘束廃止委員会 12回
- ・感染防止対策委員会 12回
- ・事故防止対策委員会 12回
- ・褥創予防対策委員会 12回
- ・喀痰吸引等業務安全委員会 12回
- ・行事班 2回

〈研修〉 施設外研修 延べ 14名

(8) 面会者・実習生・研修受け入れ

〈面会者〉

	延べ人数		延べ人数	
R2/4月	30	10月	144	
5月	面会禁止	11月	168	
6月	138	12月	112	
7月	141	R3/1月	14	
8月	106	2月	4	総合計
9月	111	3月	10	978

※面会禁止期間の面会は、看取りの方や、状態の急変が見られた方などの面会。

〈リモート面会者〉 2月：19名 3月：18名

〈実習生・研修受け入れ〉

- ・大宮北小学校2年生 5～6人程度のグループが複数組来所
- ・マロニエ医療福祉専門学校1年 2名
- ・マロニエ医療福祉専門学校2年 1名
- ・獨協医科大学看護学部3年 5名(新型コロナ流行のため、1クールで終了)
- ・宇都宮短期大学1年 1名
- ・初任者研修 2名
- ・東陽中学校職場体験 4名

(9) 外出・理美容・地域交流サービス

1、外出・イベント(各ユニット毎の企画)(買い物は適宜対応)

日時	場所	日時	場所
4月	たこ焼きパーティー、誕生日の方とケーキを食べる	10月	ピザの出前を取る、スイートポテトを作る、さつまいもプリンを作る
5月	フレンチトースト作る、チョコバナナ作る	11月	ユニット内でバイキングを実施する
6月	あじさいゼリー作る、まぐろ・サーモン・ネギトロ丼提供、焼きそば作る、レアチーズケーキ作る	12月	ほっともったのお弁当をテイクアウトして食べる
7月	ユニットで採れたゴーヤでサラダを作る	1月	施設内に設置した神社で初詣、
8月	ユニットで採れたゴーヤで炒め物を作る	2月	チョコフォンデュ、やきとりイベント
9月	ホットプレートで焼きそばとお好み焼きを作る、おやつにさつまいも蒸しパンを作る、お弁当の出前を取る	3月	誕生日会実施、クレープ作り

2、理美容サービス

月	人 数	月	人 数
R2/4月	23	10月	32
5月	31	11月	17
6月	26	12月	34
7月	27	R3/1月	20
8月	28	2月	31
9月	32	3月	28

3、地域交流

- ・いちご詰め放題イベント R2.4.15
- ・江田洋品店婦人服販売会 R2.7.20 R2.11.4

新型コロナウイルス流行により地域交流は控えたため、前年と比べて減少している。

(10) 短期入所生活介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R2/4月	283	94.3%
5月	349	112.5%
6月	304	101.3%
7月	255	82.2%
8月	234	75.4%
9月	241	80.3%
10月	223	71.9%
11月	205	68.3%
12月	265	85.4%
R3/1月	277	89.3%
2月	281	99.6%
3月	298	96.1%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 3,215名
年間平均稼働率 88.0%

(11) 通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R2/4月	317	60.9%
5月	339	65.1%
6月	367	70.5%
7月	384	71.1%
8月	336	64.6%
9月	335	64.4%
10月	332	61.4%
11月	333	66.6%
12月	338	62.5%
R3/1月	307	59.0%
2月	311	64.8%
3月	384	71.1%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 4,083名
年間平均稼働率 66.0%

(12) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R2/4月	1	2	9	20	12	10	6	0	60
5月	1	2	8	19	9	10	7	0	56
6月	3	0	10	20	10	10	7	1	61
7月	3	0	9	21	10	9	5	1	58
8月	3	0	10	19	11	10	5	1	59
9月	3	0	10	20	10	9	5	2	59
10月	3	0	12	19	11	9	4	2	60
11月	3	0	12	19	14	9	4	3	64
12月	1	0	12	20	15	7	3	2	60
R3/1月	1	0	12	19	15	7	4	3	61
2月	1	0	11	20	15	7	3	3	60
3月	0	0	11	21	15	9	4	3	63
合計	23	4	126	237	147	106	57	21	721

～各部署からの報告～

【法人】

(増床について) 工期：令和2年6月17日～令和3年2月25日 工法：木造平屋建て
20床 建物引き渡し：令和3年2月25日 県監査：令和3年3月16日安全に工事が
終了した。

【働き方改革】

残業時間の削減はかなわず前年と同様であった。有給休暇の取得(年5日以上)が
72.4%(令和元年67%)。職員が心身ともに無理なく長く働ける職場環境を継続した
い。テクノロジー活用は天井走行リフトの増設(増床部)床走行リフトを増やした。
個別浴槽のリフト設置(増床部)シャワー温浴システム導入で入浴動作の軽減をし、
腰痛予防に努めた。体調不良で長期療養の必要な職員はいなかった。

(職員研修計画)

※内部研修：同内容の研修を複数回開催し必ず参加できるようにした。5年未満の職
員対象のYM会(ヤングミーティング)の開催を継続した。

喀痰吸引研修をかぬま四季の里と合同で開催し6名資格取得を達成した。

厚生労働省 令和2年度老人保健健康増進事業「介護記録法の標準化調査研究事業」
に参加し、生活介護記録法F-SOAIIPに取り組んだ。

※外部研修：感染予防のため中止になる研修が多かった。参加を見合わせることもあ
った。

リモート研修での対応であった。

(職員の健康管理)

定期健康診断、腰痛検査、インフルエンザワクチン接種、メンタルヘルス相談等を行
った。

【指定介護予防サービス】

栃木市と壬生町の認可を受け『介護予防・日常生活支援総合事業』に取り組み受け入
れを行っている。壬生町の利用はなかった。

【防災】

〈前年度目標〉

災害時、停電になった際にも最低限のサービス提供を継続するための照明や吸引など
に必要な電力確保の整備を進める。

〈達成状況〉

非常用電源確保のために、ポータブル電源を購入し各所に配備した。

【各ユニット】

〈前年度目標〉

なでしこ ・入居者が日々安心して過ごせるよう環境整備に努め、体調の変化にいち
早く気付けるよう多職種と連携しケアを提供する。

もくれん ・安心安全に生活できる環境づくり。

・一人一人の状態ニーズに応じたケアを心がける。

あしたば ・春夏秋冬を感じられるイベント、環境づくりを行う。

・一人一人のできる事を見つけ、それを生かせるケアを行う。

かりん ・ご利用者が安心して生活できる環境づくりをする。

・個人の買い物などの外出や全員参加できるユニットイベントを積極的に
計画し実施する。

やまぶき ・多職種との連携も行いながらケアを統一し焦らずケアを行っていく。

・職員同士の報・連・相をしっかりと行っていく。

〈達成状況〉

- なでしこ
- ・職員同士の報・連・相をしっかりと行っていく。
 - ・体調の変化に伴い多職種と連携する中でユニット間の報・連・相が上手くいかず、情報共有に遅れが出てしまう事があった。
- もくれん
- ・環境づくりでは、転倒を繰り返す方の居室のレイアウトを行動に合わせ安全委生活できるようなレイアウトを変更したり、ベンドからの転落を防止するためベッドの位置を変更したりセンサーマットの導入や転落防止用マットを敷いたり個別の対応ができた。
 - ・下肢の冷感がある方に温めるよう靴下やレッグウォーマーをはかせたり拘縮がひどい方の着替え時の負担を軽減するため衣類の着用の仕方を看護師さんと相談して対応した。
- あしたば
- ・季節を感じられるような環境づくりにおいては、入居者に馴染みのあるものを置いたり花を飾ったり、会話から外出が難しい中、少しでも季節を感じられるよう努めた。
 - ・どのような働きかけをすれば自分のできる事に意欲的に取り組んで頂けるか考えた。どんなことが好きで何ができるのか日々の中でよく観察することを続けていきたい。
- かりん
- ・ご利用者が安心して生活できるよう、転倒、転落のリスクを減らす努力をしました。転落防止用マットやセンサーを使いながら事故を未然に防ぐように努めました。
 - ・コロナ禍で外出のイベントが実施できなかったのはとても残念でした。施設内柄楽しめることを計画し寿司やピザのテイクアウトをしたり、夏にはベランダでミニトマトやゴーヤを栽培し収穫したものを召し上がって皆様に楽しんで頂けたようです。
- やまぶき
- ・ユニット会議に統括リーダーに出てもらい意見をもらった。勤務中に話し合い申し送りノートに記載し、伝わってない時は口頭で伝え情報共有に努めた。気になる事は以前よりナースに相談できた。手が出てしまう入居者への対応時一人で厳しい時は何も言わずにお互い手伝うことができた。(職員の協力性が高まった)報・連・相は今後も継続していく。ナースからの指摘もありがたかった。

【医務室】

〈前年度目標〉

- ①感染症の防止に努める。
- ②他職種との情報共有と協力で良質のケアが出来るようにする。
- ③個々に合った看取りの充実を図る。
- ④生活の中で体力が維持されその人らしさを保持できるよう健康を支える。
- ⑤職員の健康管理、職場環境を整える。

〈達成状況〉

- ①新型コロナウイルス発生時に対応できるよう研修を随時行った。安全に過ごせる環境づくりと感染対策の強化に今後も努めたい。・インフルエンザ発症はなかった。
- ②入居者の健康を見守り、必要に応じて通院対応医療連携ができた。
- ③担当ユニット制だが、誰でも入居者の対応ができるよう情報の共有(担当者会議、報告)がスムーズにできている。
- ④普段の暮らしの状況や細かい点でも声掛けして報告し合い指示やアドバイスが早い段階できている。職員体制が不足の時は、医務がサポートしている。今後も継続

したい。

⑤入居から天寿を全うできるまできめ細やかな観察と支援、家族へのサポートに心がけた。今後も継続したい。

【給食関係】

〈前年度目標〉

- ・季節ごとに旬の食材や郷土料理などを取り入れ、バラエティ豊かなお食事を提供する。
- ・厨房職員全員が衛生管理を徹底し、安全かつ美味しい食事を提供する。
- ・様々な献立や手作りおやつなどを取り入れ、喫食者が満足できる食事を提供する。
- ・厨房職員全員が衛生管理を徹底し、安心して安全な食事を提供する。

〈達成状況〉

月	栄養管理 調理室関係	行事 特別献立	達成したこと
4	残渣調査	手作りおやつ	
5	残渣調査 給食実施状況 (保健所報告)	手作りおやつ	
6	残渣調査 嗜好調査 食中毒強化月間	手作りおやつ	
7	残渣調査 食中毒強化月間	七夕 手作りおやつ	七夕献立を提供し、手作りおやつとかき氷イベント開催
8	残渣調査 食中毒強化月間	手作りおやつ	かき氷イベント開催 週に一回手作り献立開始
9	残渣調査 食中毒強化月間	さんまの塩焼き 手作りおやつ	さんまの価格高騰によりさんまイベント中止
10	残渣調査	ハロウィン 手作りおやつ	ハロウィン献立と手作りおやつ提供
11	残渣調査 給食実施状況調査 (保健所報告)	手作りおやつ	スーパバーや焼き芋イベント実施 厨房でのマッシュ食調理開始
12	残渣調査 食中毒強化月間	クリスマス 年越しそば 手作りおやつ	クリスマス献立、ユニットごとにクリスマスケーキ作り ※昼食手作り週一回 (オリジナル献立)
1	残渣調査 食中毒強化月間	おせち料理 手作りおやつ	手作りおやつ提供 ※昼食手作り週2回 (オリジナル献立)
2	残渣調査 食中毒強化月間	節分 バレンタイン 手作りおやつ	※昼食手作り週3回 (オリジナル献立)
3	残渣調査	ひなまつり 手作りおやつ	昼食手作り週2回 (オリジナル献立)
主 要	給食員会 (月一回) 行事食 (毎月一回以上)		

事項	郷土料理（随時） 栄養指導（必要時） 厨房・ユニット衛生チェック（随時）		
----	--------------------------------------------	--	--

《全体の反省》

- ・昼食は週に数回材料を施設で仕入れ、完全手作り献立を週2～3回実施できた。
- ・令和3年度は厨房職員全員が手作り献立やマッシュ食調理ができるように引き継ぎしていく。
- ・コロナウイルスや食中毒の予防に努め安全な給食を提供できるよう引き続き衛生管理に励む。
- ・令和3年度はイベント色や手作りおやつを増やし、利用者様に喜んでいただけるよう努める。

【短期入所生活介護事業】

〈前年度目標〉

- ・利用者に合った機能訓練等を積極的に促し残像能力の維持と意欲向上を目指す。
- ・稼働率85%の維持向上のためリピート利用や紹介してもらう活動を実行していく。
- ・季節を感じられる飾りつけイベントを定期的実施する。

〈達成状況〉

- ・機能訓練は体操や歩行訓練等行ったがコロナ対策により途中中止とした。
- ・稼働率年間87.7%（空床含む）と目標に対して上回る事ができた。
- ・季節ごとの飾りつけは行うことができたがイベントはコロナ対策として中止とした。

【通所介護事業】

〈前年度目標〉

- ①機能訓練を充実させ、自宅での生活を続ける。
 - ・個人訓練や生活リハビリを行い、ADLを維持する。
 - ・疾病予防のための情報を提供する。（食事や排泄など）
- ②家族の介護負担を減らす。
 - ・急な利用や使用時間の延長などに対応する。
 - ・介護の情報を提供したり、相談できる環境を作る。
- ③地域や事業所に情報を発信する。
 - ・定期的に事業所を訪問する。
 - ・利用者の報告などをわかりやすく行う。

〈達成状況〉

- ①個別体操を取り入れ、小人数で行うようにした。今後は体操の種類を増やして、個人に合った体操を行いたい。情報提供については新型コロナに関する情報をチラシや連絡ノートにて提供した。それに合わせて脱水や熱中症対策などの情報も提供した。
- ②件数は少なかったが、20時までの延長に対応できた。急な利用も断ることなく、対応できた。新型コロナに関する不安が、利用者やご家族から聞かれた。その都度対応したり、職員間でも勉強会を開催し、各職員が正しい情報を提供できるようにした。
- ③事業所柄の訪問はできなかったが、パンフレットを作成し、郵送にて栃木市全事業所に配布した。新規利用につながったケースもあった。利用者のサービス提供報告は主に書類で行ったが細かい報告は電話で伝えるようにした。

【居宅介護支援事業】

〈前年度目標〉

- ①事業所として利用者の目標人数を65名とし、新規の依頼は断らずに受けるようにす

る。

②ご利用者及びその家族のニーズに対して、サービス提供事業所と連携し適切なサービスが提供できるよう努める。

③ご利用者や介護者の急な状態や環境の変化にも迅速に対応できるようにする。

④医療依存度が高いなどの困難事例にも積極的に取り組む。

〈達成状況〉

医療に精通したケアマネジャーの入職により、医療依存度の高い利用者を受け入れやすくなり退院直後の新規利用者が増えた。

介護度にかかわらず新規の依頼は断らずに受けたことにより目標人数である65名近くまで利用者が増えている。

コロナ禍ということで様々な会議が中止になったこともあり地域とのネットワークづくりには至らなかった。

【小規模多機能型居宅介護施設】

〈前年度目標〉

①行政や近隣事業所・医療機関との連携を強化し、新規利用者の獲得や、介護の困りごと解消により、常時22名の登録を目指す。

②利用者の満足度向上に努め、個人の希望をできる限り叶える。

③記録の充実により情報共有を徹底し、支援の充実につなげる。

④運営推進会議やサービス担当者会議の参加者を増やし、地域や家族状況の理解を深める。

⑤研修や勉強会に参加して、自己研鑽に努める。

⑥事故防止に努め、言葉使いやプライバシーに配慮する。

〈達成状況〉

①2か月ほど21人の月があったが、その他は22人の登録者を達成し、9月は24人登録した。近隣の居宅介護支援事業所や医療機関、老健、包括、前利用者紹介などから紹介して頂けた。

②新型コロナの影響で、行事や外出、余暇活動が限られてしまった。買い物や通院介助、病院への送迎、写真の印刷など個人的な希望に極力対応した。

③ケアプランの目標に対する支援状況や目標達成度をケース担当職員がケアノートを使って毎月評価することで介護職員が目的意識をもって支援にあたれるようにした。

④新型コロナの影響で、運営推進会議はすべて書面開催としている。サービス担当者会議は職員も参加するよう努めたが毎回は参加できなかった。

⑤研修や勉強会も新型コロナの影響で参加する回数が減ってしまった。直接処遇職員全員年間研修計画を個別に定め、研修参加実績を記載し自己研鑽に努めた。

⑥転倒や誤薬、異食等の事故が発生してしまった。言葉使いは丁寧に接することを心掛けプライバシーや人権に配慮して支援を行った。

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 かぬま四季の里

(1) 施設概要

1. 概況

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	70名
短期入所生活介護	10名
認知症対応型(介護予防型)通所介護	12名
居宅介護支援	70名

2. 建築改修工事

R2. 4. 13	ラクテイス オイル漏れ修理
R2. 4. 19	ピッチの交換 (あおい) 藤田ソリューションパートナーズ
R2. 5. 8	さくら食洗機修理
R2. 5. 18	各ユニット西日強い為よしず交換 (施設長)
R2. 6. 11	中庭ウッドデッキ塗装
R2. 6. 24	タント点検
R2. 7. 12	あおい洗濯機入替
R2. 7. 14	あおい衣類乾燥機修理
R2. 7. 15	あさのは電子レンジ入替
R2. 7. 28	東芝電気給湯器部品交換
R2. 7. 31	つぐみ・ひいらぎ PHS 新品交換
R2. 8. 4	各所レール修理交換 (施設長)
R2. 8. 18	ラクテイス 2 台点検
R2. 8. 28	ミラエアコン異音修理
R2. 8. 31	カーテンレール修理 (2F 中通路)
R2. 9. 14	つぐみとせきれい雨洩れ修理・デイスサービススタイル交換
R2. 9. 20	ひいらぎ食洗機修理
R2. 9. 28	2F 特浴タイル交換
R2. 10. 15	ラクテイスガラス交換
R2. 10. 16	あおい食洗機修理
R2. 10. 19	けやきエアコン修理
R2. 10. 21	つぐみ庭木の伐採
R2. 10. 22	サーマルカメラ体温計設置
R2. 10. 28	ジアイーノ各ユニットへ配置する
R2. 10. 29	けやきエアコン修理
R2. 11. 9	屋上防水塗装修理
R2. 11. 10	かえで食洗機修理
R2. 11. 12	せきれいクロス張替
R2. 11. 26	厨房スチコン修理 (タニコー)
R2. 11. 27	つぐみ IH 修理
R2. 11. 27	さくら IH 修理
R2. 11. 29	ラクテイス水色バックドア修理
R2. 12. 5	つぐみ枝切り
R2. 12. 9	コスモス、なす苗抜き
R2. 12. 10	携帯機種変更

R2. 12. 12	あさのはベッド電源ケーブル（中田様分）交換
R3. 1. 1	コンプレッサガス漏れ修理（ホシザキ）
R3. 1. 13	職員玄関凍結による水漏れ修理
R3. 2. 22	せきれい I H修理
R3. 2. 25	さくらシステムキッチン水道修理
R3. 2. 25	貯水槽タンク破裂修理
R3. 2. 25	ひいらぎ洗濯機故障交換
R3. 3. 12	物置購入
R3. 3. 18	電気設備安全点検

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1. 入居状況

月	入居人数	累計	月	入居人数	累計	月	入居人数	累計
4月	67名	2033	8月	63名	1980	12月	63名	1976
5月	67名	2059	9月	63名	1883	1月	67名	1983
6月	67名	2012	10月	62名	1934	2月	66名	1861
7月	65名	2041	11月	63名	1883	3月	65名	2020

※数値は各月末日時点

2. 退去状況

月	退去人数	月	退去人数	月	退去人数
4月	3名 (3)	8月	4名 (3)	12月	2名 (1)
5月	2名 (0)	9月	1名 (1)	1月	0名 (0)
6月	4名 (3)	10月	2名 (2)	2月	3名 (1)
7月	2名 (1)	11月	2名 (2)	3月	2名 (0)

◆ () 内の数字は、施設内で看取った方の数 ※数値は各月末日時点

◆看取り介護率 63%

看取り介護死因内訳 (老衰) 88% (17名)

3. 入居者介護度分布

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	要介護度平均
4月	0	2	25	26	14	67	3.78
5月	0	2	26	25	14	67	3.76
6月	0	2	25	26	14	67	3.78
7月	0	2	25	26	12	65	3.74
8月	0	2	25	25	11	63	3.71
9月	0	2	24	25	12	63	3.75
10月	0	2	25	24	11	62	3.71
11月	0	2	24	26	11	63	3.73
12月	0	2	21	28	12	63	3.79
1月	0	2	22	30	13	67	3.81
2月	0	2	21	31	12	66	3.80
3月	0	3	20	31	11	65	3.77

※数値は各月末日時点

4. 入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	1名	0名	1名	男性	84.00歳
70歳以上 75歳未満	2名	1名	3名	女性	88.58歳
75歳以上 80歳未満	2名	4名	6名	全体	87.38歳
80歳以上 85歳以上	4名	7名	11名		
85歳以上 90歳未満	3名	13名	16名		
90歳以上 95歳未満	4名	12名	16名		
95歳以上 100歳未満	1名	9名	10名		
100歳以上	0名	2名	2名		
合計	17名	48名	65名		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1. 協力医療機関

病 院 名	科 目
上都賀総合病院	内科、精神科、小児科、外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科
鷺谷病院	整形外科、循環器内科、麻酔科、ペインクリニック内科、内分泌代謝科リハビリテーション科、リウマチ科、アレルギー科、外科アレルギー科脳神経外科、消化器内科、一般内科、放射線科、皮膚科

◆嘱託医（週2回健康チェック）

医 院 名	科 目
はしもとクリニック	内科、循環器科、アレルギー科

2. 受診状況

月	通院回数（人）	月	通院回数（人）
R 2 / 4	16	1 0	27
5	17	1 1	23
6	23	1 2	27
7	15	R 3 / 1	15
8	21	2	12
9	20	3	23

*早乙女歯科往診20回 *北川医院2回

3. その他

*インフルエンザ、ノロウイルス、O-157、新型コロナウイルス等の感染症の発生はありませんでした。

(4) 給食関係

1. 給食関係事業実績

週間献立予定表 (毎週)

2. 給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催 (毎月第2火曜日)

実施日	内 容
R2. 4. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の献立について ・あるものでできる便秘解消法 ・自然排便ができるラクチュロースシロップ商品案内 ・ゴールデンウィーク中の個人購入について
R2. 5. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の献立について ・ユニット配膳のお茶について ・食中毒注意 ・脱水注意 ・脱水予防の商品について
R2. 6. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、7月の献立について ・ユニット配膳のお茶について ・食中毒注意 (衛生事項1. 2) ・脱水注意 ・脱水予防の商品について ・7月のかき氷の日程について ・ミキサーゲルのプチお料理教室 (オンライン研修)
R2. 7. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の献立について ・脱水に気を付けよう! ・かき氷とアイスの日について ・敬老の日エピソード大賞について
R2. 8. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・8月、9月の献立について ・かき氷について ・敬老の日エピソード大賞について
R2. 9. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・9月、10月の献立について ・炭火焼さんまについて ・10/15 (点検、断水、停電) 昼食について ・冷蔵庫内清掃や衛生管理の再度チェックについて
R2. 10. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・10月の献立について ・炭火焼さんまについて ・10/15 (点検、断水、停電) 昼食について ・10/30 昼食 おでんについて ・嗜好調査のお願い ・再度、各ユニットの衛生をチェック ・ノロウイルスの感染予防について ・12/25 クリスマスエピソード大賞について
R2. 11. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・11月、12月の献立について ・11/20 昼食 麦ごはんについて ・11/28 昼食 雑炊 or うどん ユニット別セレクトについて ・クリスマスエピソード大賞について
R2. 12. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・12月、1月の献立について ・12/18 昼食 雑炊 or うどん ユニット別セレクトについて ・クリスマス献立について ・クリスマスエピソード大賞について ・お正月献立について
R3. 1. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・1月・2月の献立について ・インフルエンザ、ノロウイルス、脱水に注意について ・製氷機の清掃のやり方について
R3. 2. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・2月、3月の献立について ・来年度の個人購入について ・牛乳でできる便秘解消法について ・冬の脱水予防と身体を温める飲み物
R3. 3. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の献立について ・アイソカールドリンクの新商品と脱プラについて ・あるものでできる便秘解消法 ・食中毒予防、衛生管理について

3. 行事食について

実施日	行事	献立名
R2. 4. 1	お花見献立	ちらし寿司、南瓜のいところ煮、茶碗蒸し、もやしの酢の物、すまし汁 おやつ：桜どら焼き
R2. 4. 2		【セレクト】A：てりやきハンバーガー B：イタリアンハンバーグ(ライス)、チキンナゲット、春キャベツのさっぱり和え、わかめスープ
R2. 4. 3		おにぎり(ゆかり、菜飯)、唐揚げ、玉子焼き、菜の花の白和え、味噌汁
R2. 5. 5	端午の節句	とろっとオムライス、エビフライと和風おろしハンバーグ、スパゲティーサラダ、コンソメスープ おやつ：柏餅風和菓子
R2. 5. 10	母の日	アボカドとネギトロの丼物、茶碗蒸し、酢の物、味噌汁
R2. 6. 15	県民の日	焼きそば(じゃが芋)、ゆかり和え、黄桃・白桃、干瓢のかき玉汁
R2. 6. 21	父の日	赤飯、天麩羅、ねぎたま焼き、酢の物、すまし汁
R2. 6. 2 10. 15. 25	かき氷	おやつ イベント
R2. 7. 7	七夕	七夕そうめん、天麩羅、茶碗蒸し、スイカ おやつ：七夕ゼリー
R2. 7. 21	土用の丑の日	鰻ちらし寿司、茶碗蒸し、ほうれん草の白和え、すまし汁
R2. 7. 9 15. 21. 27	かき氷	おやつ イベント
R2. 8. 7	アイス屋さん	おやつ イベント
R2. 8. 13	お盆	おやつ：みたらし団子(宮源ミキサー粥)
R2. 8. 14		ぼためし、筑前煮、茶碗蒸し、味噌汁
R2. 8. 15		そうめん、茄子の味噌炒め、梅ドレ和え、白桃・みかん おやつ：水羊羹
R2. 8. 3 12. 20. 25	かき氷	おやつ イベント
R2. 9. 9	重陽の節句	栗ごはん、鶏肉の幽庵焼き、南瓜の含め煮、焼き茄子、すまし汁
R2. 9. 21	敬老の日	赤飯、天麩羅、茶碗蒸し、ポン酢和え、味噌汁 おやつ：紅白ミニまんじゅう
R2. 9. 22	秋分の日	さつま芋ごはん、秋刀魚の塩焼、里芋と银杏の煮物、おかか和え、味噌汁 夕：おはぎ風(ぼためし)、筑前煮、豆腐の野菜あんかけ、けんちん汁
R2. 9. 4 10. 15. 23. 28	かき氷	おやつ イベント
R2. 10. 1	十五夜	ロコモコ丼、焼売、フルーツ、クリームスープ

		おやつ：お月見ミニまんじゅう 夕：里芋ご飯、ブリのさっぱり煮、蓮根の金平、カブのドレ和え、味噌汁
R2. 10. 22	炭火焼き秋刀魚	さつま芋ごはん、秋刀魚の塩焼、豆腐の蟹あんかけ、お浸し、味噌汁
R2. 10. 29	十三夜	栗ごはん、野菜コロッケ、えび大根、ほうれん草サラダ、味噌汁
R2. 10. 31	ハロウィン	菜飯ご飯、鶏の香草焼き、グラタン（南瓜、サツマイモ）、フルーツ、コンソメスープ おやつ：南瓜蒸しパン
R2. 12. 21	冬至	南瓜ごはん、鶏のクリーム煮、がんもの煮物、酢の物、味噌汁
R2. 12. 24	イブ	蒸寿司風、スイートコロッケ、茶碗蒸し、フルーツ、すまし汁 おやつ：ミニパフェ風
R2. 12. 25	クリスマス	アボカドとネギトロの丼物、和風グラタン、青じそ和え、味噌汁
	クリスマスエピソード大賞	おやつ：クリスマスケーキ
R2. 12. 31	大晦日	年越しそば、エビの天麩羅、茄子の甘酢炒め、茶碗蒸し
R3. 1. 1	元旦	朝：お屠蘇
	正月	赤飯、おせち、茶碗蒸し、とろろのイクラのせ、すまし汁 おやつ：紅白ミニまんじゅう 夕：松風焼き、茄子の味噌炒め、ポン酢和え、味噌汁
		五目釜飯、おせち、お煮しめ、紅白なます、すまし汁 おやつ：和菓子（練り物）
R3. 1. 7	人日の節句	七草粥、ふんわり天の天麩羅、茶碗蒸し、ドレ和え、味噌汁
R3. 1. 15	小正月	小豆がゆ、千草焼き、炊合せ、ゴマ和え、味噌汁
R3. 2. 2	節分	巻き寿司、ふんわり天の天麩羅、筑前煮、ごまマヨ和え、味噌汁 おやつ：鬼（和菓子）
R3. 2. 14	バレンタイン	ゆかりごはん、コロッケ、アンサンブルエッグ、マカロニサラダ、コンソメスープ おやつ：カップケーキ
R3. 3. 3	上巳の節句	ちらし寿司、炊合せ、ゆかり和え、すまし汁 おやつ：蒸しパン（雛祭り）
R3. 3. 14	ホワイトデー	桜エビの炊き込みごはん、鶏肉の西京焼き、揚げ出し豆腐、ポン酢和え、味噌汁 おやつ：カップケーキ
R3. 3. 20	春分の日	ぼためし、セリのかき揚げ、筑前煮、梅和え、味噌汁 おやつ：桜どら焼き

4. 害虫駆除

実施日	累計実施回数	施行業者
R2. 7. 1	19 回	株式会社C I C
R3. 1. 6	20 回	株式会社C I C

5. せきれい・認知デイサービスおやつおよび料理レクリエーションについて

実施月	内 容
4 月	チーズ蒸しパン、フレンチトースト
5 月	お好み焼、餃子
6 月	かき氷、アイスクリーム、フルーツサンド
7 月	かき氷、フレンチトースト
8 月	かき氷、BBQ、アイスクリーム、
9 月	かき氷、けんちん汁
10 月	スイートポテト
11 月	いなり寿司&ホイル焼き、フレンチトースト
12 月	かきあげ、クリスマスケーキ
1 月	バナナ蒸しパン&紅茶蒸しパン
2 月	ハンバーグ
3 月	ココア蒸しパン

6. 栄養素報告

月	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂質 g	鉄 m g	ビタミン				食塩 相当量 g
					レチノール μ g	B ₁ m g	B ₂ m g	C m g	
4 月	1686	62. 4	46. 4	7. 9	763	0. 76	0. 98	114	8. 8
5 月	1674	62. 8	46. 8	7. 7	774	0. 75	0. 92	85	9. 1
6 月	1714	62. 8	49	7. 8	771	0. 77	0. 97	119	9. 4
7 月	1720	65. 6	40	7. 9	801	0. 78	1. 02	85	9. 5
8 月	1676	62. 8	47. 7	8	789	0. 8	1. 01	115	9. 2
9 月	1661	64. 6	47. 4	8. 1	863	0. 76	1. 04	107	9. 2
10 月	1663	64. 1	48. 2	8	837	0. 76	0. 99	125	9. 3
11 月	1652	64. 1	45. 8	8	858	0. 78	1	85	9
12 月	1696	64. 3	48. 7	7. 8	854	0. 77	1	132	9. 3
1 月	1685	65. 9	49. 6	8	852	0. 78	1. 05	127	9. 5
2 月	1701	63. 2	39	8	888	0. 77	1. 01	132	9
3 月	1640	66. 7	42. 6	7. 9	842	0. 81	0. 99	119	9. 3
目標	1680. 7	64. 1	45. 9	7. 9	824. 3	0. 8	1. 0	112. 1	9. 2
平均	1650	60	40	9	637	1	1	85	9

※鉄は、鉄分強化のふりかけ・おやつを使用し対応

カルシウムは、カルシウム強化のジュース・ふりかけ・おやつを使用し対応

7. 令和2年度の事業計画についての振り返り

・食事内の牛乳でできる便秘解消法の提示や便秘解消に効く食品を安価で仕入れる事ができた（2本購入すると1本無料で貰える）。

- ・食材の原価変動や工場休止による欠品食材の見直しや代替えを行った。
- ・看取りの方への食事はユニットの介護士が率先してサポートした。
 今後は栄養士としてできることを個々に寄り添ってサポートしたい。
- ・看取りや嚥下機能が低下したご利用者の方にも、少しでも食事を美味しく味わって戴けるよう見た目や味等の加工技術を高め挑戦して作った。
- ・一人一人にあった食事をできる範囲で提供した。
- ・ご利用者の状態や嗜好を取り入れながら、今何ができるか等を考え、ユニットと協力してレクレーションを行った。
- ・給食会議で衛生管理や食中毒についての注意を促し予防した。

(5) 施設内研修・勉強会

〈施設内研修〉

月	研修名	研修担当	内容
4	虐待について	虐待防止対策研修班	虐待の定義、虐待の種類
	事故報告書について	事故防止対策研修班	事故報告書の書き方について
	身体拘束廃止とは	身体拘束廃止研修班	身体拘束の具体的な行為、罰則について
7	最期までおいしく食べる ～その1	食事班(ケアの質の向上を目指す)	炭酸飲料のサイダーにトロミをつけよう！ (リモート研修)
8	最期までおいしく食べる ～その2	食事班(ケアの質の向上を目指す)	ビールにトロミをつけよう！(リモート研修)
8	最期までおいしく食べる ～番外編その1	食事班(ケアの質の向上を目指す)	フルーツ缶からつくるトロミつきフルーツジュース(リモート研修)
9	最期までおいしく食べる ～その3	食事班(ケアの質の向上を目指す)	強炭酸飲料(コカ・コーラ)トロミ付けよう！ (リモート研修)
9	最期までおいしく食べる ～番外編その2	食事班とご家族(ケアの質の向上を目指す)	冷蔵ハンバーグを使った介護食作り (リモート研修)
10	虐待とは	虐待防止対策研修班	虐待の定義、虐待の種類
10	身体拘束廃止とは	身体拘束廃止研修班	身体拘束の具体的な行為、罰則について
11	最期までおいしく食べる ～その2リクエスト編	食事班(ケアの質の向上を目指す)	ノンアルコールビールのトロミをつけよう！今度こそ成功させよう！(リモート研修)
11	ハラスメント研修	研修班	セクハラやパワハラの事例解説
12	事故防止対策	事故防止対策研修班	事例検討による危険予知訓

	研修～KYT 研修（危険予知トレーニング）		練・グループワーク
12	スキャ眠リンを使いこなそう！	事故防止対策研修班	介護ロボットの使用方法、具体的なデーターの活用法（リモート研修）
12	新型コロナウイルス感染症対策	感染症対策研修班	新型コロナウイルス対策について（リモート研修）
12～3	新型コロナウイルス感染症対策	感染症対策研修	動画による書面研修
1	新型コロナウイルス対策のための感染症研修と吐物処理について	感染症対策研修班	感染症対策、吐物の処理方法
3	褥瘡の予防について	褥瘡予防研修班	褥瘡とは、褥瘡の予防について
3	看取り介護研修	看取り介護班	書面研修

〈喀痰吸引等業務実施研修〉

- ・介護職員 6名実施

〈勉強会〉

- ・食事班 6回
- ・排泄班 6回
- ・入浴班 6回
- ・環境班 6回
- ・24Hシート班 5回

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・事故防止対策委員会 12回
- ・身体拘束廃止委員会 12回
- ・感染症防止対策委員会 12回
- ・褥瘡予防対策委員会 12回
- ・喀痰吸引安全委員会 12回
- ・運営推進会議 2回
- ・喀痰吸引実地研修（医務） 対象者5名

〈外部研修〉

- ・介護支援専門員連絡会運営会（リモート会議）・ケアマネ運営委員会（リモート会議）
- ・医療的ケア教員講習会・ケアマネ更新研修・国際介護用品展

〈サークル活動〉

- ・リモート音楽会（4回） 株リリムジカ

〈ボランティア〉

- ・美容ボランティア（かぬまアドバンによる顔や手のマッサージ）1回（R2.11.10）
- ・鹿沼市観光物産協会のおひなさまめぐり参加しました（ホームページに写真が掲載されました）
- ・小林可子様のご主人ユニットの台風後庭木伐採とお手入れをして下さいました。
- ・移動パン 7月～11月に月1回実施

〈クラブ活動〉

- ・手芸クラブ（フラワーアレンジメント） 6回
- ・クラフトクラブ 2回

月	フラワーアレンジメント	クラフト
4月	感染予防のため中止	
5月	感染予防のため中止	
6月	感染予防のため中止	
7月	7	6
8月	8	
9月	8	
10月	8	5
11月	7	
12月	8	
1月	感染予防のため中止	
2月	感染予防のため中止	
3月	感染予防のため中止	

（6）面会者、実習生・研修受け入れ、施設説明会

〈面会者〉

延べ人数		延べ人数		窓の外から含む 総合計2,921名
R2. 4月	133名	10月	413名	
5月	102名	11月	416名	
6月	337名	12月	332名	
7月	360名	R3. 1月	41名	
8月	421名	2月	0名	
9月	362名	3月	4名	

〈実習生・研修受け入れ〉

- ・鹿沼南高等学校 仲里 瑠花さん 令和2年8月11日

(7) 理美容・外出・イベント・地域交流・見学

〈理美容サービス〉

月	人数	月	人数
R2/4月	18名	10月	23名
5月	30名	11月	26名
6月	20名	12月	26名
7月	28名	R3/1月	23名
8月	23名	2月	22名
9月	20名	3月	26名

〈外出〉

日時	場所	日時	場所
R2/ 4月	ドライブで花見をする 都賀の里に行く 菜の花ロードをドライブする 道の駅めぐり（鹿沼宿）	10月	お祝いの花を買いに行く 古峰ヶ原へでかける 秋の味覚（柿他）を買いに行く 紅葉を見に古峰神社へドライブ
5月	栗野つつじ祭りを見に行く。 常楽寺へ行く 花木センターの花祭りへ行く わんぱく公園で鯉のぼりを見る	11月	あたたかい外食をする しののめ公園までドライブする 講演のモミジを見に行く（都賀） いちょうを見に行く
6月	千手山公園に行く。 紫陽花を見に行く コンビニへ買い物に行く 野尻の直売所へ買い物に行く	12月	温かいおでんを買いに行く 近くのコミュニティセンターのク リスマスツリーを見に行く 下日向のケーキを買いに行く
7月	1本杉パン屋へ買いに行く アイスを買いに行く 蓮の花を見に行く 磯山神社でアジサイを見に行く	R3/ 1月	正月飾りを買いに行く（コメリ） 初詣に神社へ行く 年賀状を買いに行く（近所郵便局） 神社でお守りを買いに行く
8月	ひまわりを見に行く 好きな飲み物を買いに行く 都賀の里を見に行く	2月	南摩コミュニティー祭りに参加す る（出品物を見る） ロウバイを見に行く
9月	近くのヤオハンで買い物する 彼岸花を見に行く（下沢） スーパーにさんまを取りに行く 鹿沼運動公園でコスモスを見る	3月	コミュニティセンターへマスク等 をもらいに行く 春キャベツを買いに行く 図書館で本をもらいに行く

〈ユニット内のイベント〉

日時	イベント	日時	イベント
R2/ 4月	フットマッサージをする 春の旬なもので天ぷらを作る お誕生日お祝いケーキ作り 地域交流でお茶会をする 中庭で春を探す	10月	イモ入り焼きそばをつくる 湯豆腐を食べる ハロウィン飾りする さつまいもごはんを作る パンジーを植える みょうがで天ぷらを作る じゃがいもでポテトサラダを作る 生さんまを焼く 合同収穫際 焼き芋を食べる かぼちゃを煮る
5月	中庭で散歩（鯉のぼりを見る） つつじを見に行く スーパーで買ったねぎとろを食べる 五月人形飾り 苺でデザートを作ってお祝い	11月	きのこ鍋をする 芋煮会で温まる コンビニのおでんを食べる 誕生日にクレープを作る 山の紅葉をさがす（さつき霊園となり）
6月	フルーツパフェを作る 山椒を煮る 旬のごぼうの天ぷらを作る 中庭で紫陽花をみて日光浴をする てるてるぼうずを作る	12月	クリスマスパーティーとケーキ作り 新年の願いを聞いてみる 冬至にゆず風呂に入る 編み物をする 年末をテレビやゲームで楽しむ
7月	七夕飾り ほたるを見に行く かき氷を食べる すいかを食べる ソフトクリームを食べる うなぎを食べる うどやしその天ぷらを食べる	R3/ 1月	正月飾りをする 正月遊びをする（かるた他） 正月で刺身を食べる お好み焼き作り 寒いのでボールを使って体を動かす 保湿クリームでマッサージをする
8月	しょうがを漬ける 施設玄関のコスモスを鑑賞する 流しそうめんする 町内の方の差し入れのトマトを食べる 施設の亀の家を一緒に掃除する	2月	節分豆を食べる（甘納豆） しもつかれを作る 焼きおにぎりをつくる おしるこを作る 豆入りせんべいを食べる
9月	敬老の日をお祝いする お月見をする 頂いた栗を食べる 新米を食べる かかし祭りを車から見る	3月	100歳のお祝いでちゃんちゃんこを着る お手製のフェルトの加湿器作成 施設のつるし雛や貝の人形をみる おひなさまの前で写真をとる

〈地域交流〉

- ・運営推進会議 2 回（書面会議）
- ・かき氷イベント R2/6/2、6/10、6/15、6/22、7/9、7/15、7/21、7/27
8/3、8/12、8/20、8/25、9/4、9/10、9/15、9/23、9/28
- ・アイスクリームイベント R2/8/7
- ・7月21日（日）八坂神社大祭り中止
- ・9月16日（月）南摩小運動会応援（招待状を頂きました）
- ・10月26日（土）鹿沼地区中学校駅伝競走大会を応援する
- ・2月に小林様より梅の花を頂いて外玄関両側に飾りました
小林様プランター・花段・花の土・コスモス・すいせん・ポーラチュカ・切り花
（さくら・梅・あじさい）のご寄附頂いて季節の花を飾っていただいています。
中庭でなすを育てていて肥料もいれていただいています。
- ・退所された浅井様よりマスクの寄附を頂きました
- ・石澤様より手作りのアクリルタワシ・帽子・マスクをありがとうございます
- ・事務所で職員用のマスクをつくりました
- ・正面玄関には石川様よりシンピジュームを飾らせて頂きました。
- ・南摩小学校児童会から引き続き、正面玄関に季節のお花の交換がありました。夏と秋に届けて下さいます。
- ・南摩中学校より育ててきた菊を頂きました。

〈施設見学〉

- ・介護・看護職員の見学（33名）（TBC学院他）
- ・派遣会社の見学（株スタッフサービスのインタビューを受けました）
- ・入所申込み見学（55件地域の方見学）

〈巡回歯科相談・指導事業〉

- ・早乙女歯科 16回 肺炎球菌接種 3回
- ・藤沢皮膚科 往診なし
- ・北川医院 2回（R2.11.19・R3.2.17）
- ・老人SOSネットワーク連絡票令和2年4月～件数7件うち不明者1名発見者6名
- ・日本赤十字社へ寄付金に協力しました。
- ・新型コロナウイルス高感度抗原検査を職員全員しました。（結果は全員陰性）

(8) 短期入所生活介護事業

月	延べ利用人数 (名)	稼働率
R2/4月	235	78.3
5月	258	83.2
6月	219	73
7月	236	76.1
8月	211	68.1
9月	264	88
10月	335	108.1
11月	296	98.6
12月	258	83.2
R3/1月	274	88.4
2月	264	94.3
3月	238	76.8

※数値は各月末日時点
 年間入所者延べ人数 3,088名
 年間平均稼働率 84.7%

(9) 認知症対応型通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R2/4月	168名	54%
5月	176名	56%
6月	175名	56%
7月	140名	42%
8月	126名	41%
9月	182名	58%
10月	210名	65%
11月	182名	61%
12月	162名	54%
R3/1月	145名	50%
2月	159名	55%
3月	209名	65%

※数値は各月末日時点
 年間利用者延べ人数 2,034名
 年間平均稼働率 55%

(10) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移								
月	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R2/4	4	6	18	13	12	5	3	61
5	3	6	15	16	10	6	3	59
6	2	7	13	18	7	6	1	54
7	2	7	12	17	9	6	2	55
8	2	7	12	18	10	6	2	57
9	1	7	14	15	8	6	3	54
10	1	7	14	15	10	6	4	57
11	1	8	16	14	7	4	4	54
12	3	9	14	11	9	7	4	57
R3/1	2	8	11	11	10	4	3	49
2	2	7	12	13	8	5	3	50
3	2	7	11	12	8	7	3	50
合計	25	86	162	173	108	68	35	657

(11) 各部署からの報告

【全体】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、世界中がパンデミックになり、緊急事態宣言が出るなどの緊迫した状況の中での施設運営でした。ご家族が面会に来られないという状況が、入居者の方の日常に大きな影響をあたえました。また、ご家族の存在の大きさを、多くの職員が深く理解する機会となりました。

厚労省の通達が頻繁に発令され、日々の情報に振りまわされる社会的に不安定な状態でした。不安定な感情を抱えるご家族やご入居者・職員の対応は、今まで以上に、丁寧に、より丁寧に心がけました。

職員のご家族がコロナウイルス陽性と診断されたときは、施設内に緊張が走り、ゾーン分けをして感染症対策を実施しました。感染の可能性がある職員のメンタルのケアが重要であることにも気づきがあり、対応することができました。

そして、これまで以上に、命を守ることを最優先にケアすること・暮らしていくことの重要性を強く意識する一年となりました。

おかげさまで、新型コロナウイルス感染症に一人も感染することなく一年が過ぎました。

施設運営に当たり、重要で迅速な決断と行動が必要な場面を幾度となく経験し、施設職員の決断力・団結力は以前よりも高まっています。感染症対策の基本をさらに徹底し、新しい施設運営のかたちを模索し実践し、「高齢者の命を守る」「穏やかな暮らしを守る」という社会的な役割をよりいっそう充実させていくために、新しい時代の施設運営のあり方を見つけ実践して参りたいと、強く決心する一年でした。

【居宅介護支援事業所】

例年より身体機能が低下した状態での新規相談が多い傾向が見られ、11月以降急激に体調を崩し、入院や他界される方も増加。それに1月に非常事態宣言が発令された影響が加わり、稼働率の急激な低下が見られました。高齢者や障害者にとって感染症は不安ですが、フレイル防止、認知症進行予防の観点からある程度の活動も必要で

す。

当法人だけでなく各事業所と連携して利用者やその家族が抱く感染症への不安を軽減しつつ、各種介護保険サービスを利用出来る様な働きかけが今後も必要です。今後は居宅のみならず医療・介護に係わる各種研修もスカイプやズームを使った研修が多くなり、ネット環境の脆弱性への対応、2名以上の職員が別々の研修に参加する場合の機器環境整備が必要です。

【認知症対応型（介護予防認知症対応型）通所介護】

- ・感染症対策を意識して業務を遂行するために、集団・レクリエーションを実施することが難しかったですが、一人一人が個別でも気持ちよく過ごせるように席の配置を考えたり、皆さんで楽しめる歌を唄ったりして過ごすことができました。
- ・好きなこと、嫌いなこと、やりたいことが皆さん各々です。しかも、コロナ渦の中、ソーシャルディスタンスを保たなければならず、レクリエーションも限られたものみの実施でした。マンネリ化してしまいがちだったため、レクの途中にご利用者様に質問したり、昔の思い出話をして頂けるようにしました。
- ・楽しいことは、皆様話して頂けますが、悲しい出来事も話して頂けることもあり、話しやすい環境作りができたのではないかと思います。
- ・個別でも今日は楽しかったとあっていただき、笑顔でまた来るね！と言っていただけるような居心地の良い場を提供できるように、創意工夫し対応しましたが、課題も多く残る年となりました。

【短期入所生活介護】

- ・令和2年度は、以前より利用者1人1人に目を向けケアの改善等行えたと思う。コロナウイルスの影響もあり利用者と密接に関わるのが難しくなってしまった。だが、今後はそういった状況の中でもケアや目標の達成がおろそかにならない方法を考え、質の向上を目指していきたい。

【ユニット】

つぐみ：「家に帰りたい」「こんなつもりでここに来たんじゃない」と訴える入居者様に対してどうしたら“ここで暮らしてもいい”と思ってもらえるのか。いくらイベントなどで笑顔を引き出し、楽しく過ごせていてもふとした瞬間に「家に帰りたい」「娘に会いたい」。職員と入居者様の間で信頼関係を築くために、ご家族の協力も必要だと強く感じた。家族が関わってくれるからこそ、入居者様も安心できるのだと感じる年だった。看取った方も多い年だったが、ご本人の体調に合わせた支援ができた。いつもとはいかないが、ユニットの中には、職員と入居者様が楽しく暮らせている時間が確実にあった。今の時世難しいが、ご家族と一緒に関わっていくことの尊さを感じています。

さくら：ユニット目標である「初心に戻り、個別ケアの見直しをする。（その人らしい生活を送るために）」を元に一年間取り組んできました。職員個々で、入居者様を理解し、その方に合った方法を探して工夫して支援しました。コロナ渦の中で、感染症対策をしながらの支援はとても大変であることを実感しました。当たり前前の生活ができなくなり、面会も制限され、入居者の方のさみしい思い（家族に会えない）を感じます。その思いを来年度につなげます。

あおい：年間目標の季節を感じる「食べる」を支援する。では、外出ができない中で、ユニット内を飾りつけしながら、その時期の畑で採れる野菜で作る食事の話をするなどの工夫をしました。9月以降は、職員の体調不良もあり、外出支援は実施できませんでした。

かえで：コロナ渦における1年だったといえる。感染症対策を徹底して、利用者様や職員の体調不良があったりすると。感染症対策を徹底して実施しているものの、もしかしたら自分がコロナに感染してみんなにうつしてしまっているのではなにかと不安に襲われていた。目標に関しては、コロナとともに生きた一年だったかと思います。鹿沼市でもクラスターが発生してから利用者様にもマスクの徹底を呼びかけた。最初は「マスクは苦しくて嫌なのよ」と言っていた利用者様が、マスクが欠かせないものになっています。食事前、トイレ後も消毒を欠かさずできるようになり、利用者様も新しい生活様式に対応しているといえると思います。「生きている。生きている。～その現れがここにある～」

ひいらぎ：しっかりと業務を実行できたこともあったが、月によってなかなかうまくできなかったこともありバラツキがあったため、次年度は、もっと職員同士で話し合い業務に取り組みたい。

けやき：利用者様と職員のコミュニケーションはとても良き関係を築けていると思います。自宅にいる時のように利用者様の希望を取り入れて飲み物を提供し対応することができました。今後は、「こうしたい」を実現させて利用者様に寄り添っていきたい。

あさのは：入居者一人一人に対し個別ケアを行う考える職員が増えてきており、入居者様それぞれの個性に応じた対応が以前よりもできるようになってきていると思います。

【ケアプラン】

- ・コロナの流行で面会の制限もあり、なかなかご家族の意向を確認することが出来ませんでした。各会議は短時間で行えていたと思います。
- ・各会議、ケアプラン、マニュアルは連動出来支援に反映出来ていたと思いますが、24時間シートの連動は出来ていなかった。
- ・ケア記録は各職種の職員が些細なことでも記録に入力して頂けていたので、モニタリングや 支援経過に反映出来ていました。

【苦情対応】

令和2年度の苦情は数件あった。ほとんど事務所での迅速な対応ができていたが、なかにはお客様が納得がいかにメールで頂いたものもあった。利用契約時の確認や、各業務でも役割をしっかりと認識して全てのスタッフが適切な対応ができるようにすることを再認識した。お客様の声にこそ改善していく材料があるため、日々の苦情を大切にしていかなければならない。また、そのことを共有してサービスの向上に努めたい。

【事故防止対策】

今年度から事故報告書をシステムを活用する形に変更した。以前の報告書と報告の項目が一致しないため、移行には時間がかかると予測されたが、予測よりもスムーズに

報告する流れができるようになった。

予防対策が空欄の職員がいるため、そこを改善していきたい。コスト削減につながる移行になった。

【防災計画】

今年度は6月に消火器訓練を行った事が無い職員（シダックス含む）10名を対象に、消防署員指導のもと消火器訓練を実施しました。今後も新卒者や中途採用職員を含め、定期的に実施します。

【安全衛生管理】

コロナ渦の1年となり、全職員に出勤前の検温、体調不良者は出勤前に上司に相談、マスクの着用、出勤退勤時に職員玄関で手指消毒、一介助一手洗い（外出時など出来ない時は配布したアルコールなどでの消毒）などを義務化。上記内容について本来であれば新型コロナウイルス流行に関係なく確実に実施されているべきだったが、理由はともあれ定着した事は良い事であり、体調不良で休む職員も例年より減少した。また利用者が使う車いすの清潔保持も重視し、利用者だけでなく介護職員も手を触れることの多い車椅子のグリップ、ハンドリム、肘かけ、フットレストなどの清掃の重点化と介助後の手指消毒を徹底した。